

## 編集後記

SBI 大学院大学  
紀要編集委員会 細沼 藹芳 盧 暁斐

この度、「紀要」の第 6 号（2018 年度版）ができあがりました。ご執筆いただいた先生、修了生、編集作業や印刷・製本をご担当いただいた多くの方々に深い感謝の念を申し上げます。

本大学院は 2008 年 4 月の設立以来、建学の精神に則り、「人間力」や「実務力」を備えた数多くのアントレプレナーを輩出しています。建学 10 年目に突入した昨年（2017 年）の『紀要』のテーマは「アントレプレナーシップ」としました。イノベーションとアントレプレナー、アントレプレナーに求める行動特性、アントレプレナーシップ教育の在り方、ベンチャーエコシステムなど理論的、実践的な角度からアントレプレナーシップ教育の重要性を発信しました。

今回の SBI 大学院大学の紀要の特集テーマには、社会と企業経営に大きなインパクトを与える「IoT」を取り上げることとしました。大学院の専任教員を中心に、テクノロジー視点での IoT の本質、金融と IoT の関係性など様々な視点から企業成長における IoT、FinTech、ビッグデータ、AI の重要性やその実践を論じました。

また、本号「修了生コラム」においては柿崎純さん（2013 年 3 月修了）と横井雄一郎さん（2017 年 9 月修了）からの原稿を掲載致しました。次号では、国内外で活躍中の修了生からのご寄稿もお願いしようかと思案しております。

これからも『紀要』は大学院のひとつの顔として、本学の教育・研究成果を世に発信するといった役割を果たします。また、『紀要』を刊行することによって、大学院の中に活発な議論が生じ、新しい取り組みがどんどん生まれるきっかけとなることを期待したいと思います。みなさまからも、次号の企画について、ご意見、ご提案をいただけると幸いです。

2018 年 12 月